

認知症施策の取組状況について

【平成 27 年度の進捗現状】

◆認知症初期集中支援チームの設置

(概要)

認知症の方やその家族で、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの関わりがあっても、本人や家族の拒否等により、適切な医療や支援サービス等に結びついていない場合、自宅に専門チームが訪問し、早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を認知症疾患医療センター（浅香山病院）に設置し、平成 28 年 1 月 14 日から運用を開始している。

適切なサービスに結びつけることで重篤化を防ぎ、認知症の方の地域での自立的生活の継続を支えることを目的とする。

◆認知症ケアパスの作成・普及

(概要)

「認知症ケアパス」により、認知症による生活機能障害の進行にあわせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けることができるのかを示す。

堺市では、一般向け、本人・家族向け、支援者向けの 3 種類の認知症ケアパスを作成予定

認知症ケアパス（一般向け）リーフレット：平成 27 年 6 月から配布開始

認知症ケアパス（本人・家族向け）：平成 27 年度中に作成予定

認知症ケアパス（支援者向け）：平成 27 年度中に作成予定

◆さかい見守りメールの実施

(概要)

徘徊の恐れのある認知症の高齢者等の事前登録を行い、徘徊時には身体的特徴や服装等を協力者に電子メールやFAXで配信し、警察捜査の補完として、地域の方の協力を得て早期発見につなげる。

事前登録者数：240 人（平成 27 年 12 月 31 日現在）

見守りメール配信実績：57 件（平成 27 年 12 月 31 日現在）→すべて消息確認済み

協力機関：公的機関の他、自治連合協議会、校区福祉委員会、民生委員児童委員会、医師会、歯科医師会、薬剤師会、銀行、南海電車グループ、郵便局、商業施設、など

◆堺ぬくもりカフェ（認知症カフェ）の設置

(概要)

事業者等の自主的な事業として、認知症の方の社会参加や、そのご家族や介護者の方がレスパイト（休息）できるように支援を行う「堺ぬくもりカフェ」（認知症カフェ）の活動を開始している。

平成 28 年 1 月 20 日から市が認証し、のぼりの提供、堺市ホームページに掲載することで、活動を応援する取り組み。

「堺ぬくもりカフェ」は、認知症の方と家族、地域住民、専門職など誰もが参加できる場で、参加者が飲み物などをのみながら、交流や情報交換、レクリエーションなどにより安心した時間を過ごせるようにする。

平成 28 年 1 月 20 日：認証開始（平成 28 年 1 月 20 現在の申請数 14 事業所）

◆認知症サポーターの養成

(概要)

認知症について正しく理解し偏見を持たず、認知症の方や介護者を見守る理解者となる「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりをめざす。

認知症サポーター数：34,879人（平成27年12月21日現在）

目標値（H29年度末）：56,000人 → 平成27年度からは、年間9,300人の養成をめざす。

〈各年度の認知症サポーター養成講座受講者数〉

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (H27.12.21現在)
受講者数	3,619人	5,147人	6,310人	6,678人

〈認知症サポーター養成講座開催先〉

・堺市職員対象の講座

平成24年度から、新規採用職員研修において認知症サポーター養成講座を実施

平成27年度は、全庁的に市のあらゆる施策の推進において認知症を正しく理解し、配慮や支援する取組が必要であると考え、職員向けの講座を開催（H27年6月29日開催73人参加）

・キッズ・サポーター講座

平成23年度から、就学児童等を対象とした「キッズ・サポーター講座」を開始

平成26年度は、17校で開催（小学校13校・中学校2校・大学1校・専門学校1校）

平成27年度は、高校でも開催

・企業向けの講座開催

近年は、企業からの開催依頼が増加（金融機関からの依頼が急増）

その他、医療従事者や介護事業者を始め、バス会社、タクシー会社、郵便局、スーパー、コンビニなどで開催

【平成28年度に向けて】

●早期発見・早期対応できる体制の強化

認知症初期集中支援チームの設置により、認知症の初期段階から専門職によるチームが介入することにより、進行を抑え、なるべく地域や自宅で過ごすことができるように支援する。

●医療や介護の専門職への認知症対応力の向上

かかりつけ医や介護職向けの研修に加え、新たに歯科医師や薬剤師向けの認知症対応力向上研修や、新任介護職員等向けの認知症介護基礎研修（仮称）の実施などに取り組み、認知症の容態に応じた適時適切な医療・介護等が提供されることをめざす。

●市民への認知症への正しい理解の促進

認知症サポーターの養成人数、開催職域等の拡充とともに、認知症カフェでの活躍など、認知症サポーターの様々な場面での活躍を推進する。

●認知症の方の居場所づくりと家族の介護負担の軽減

高齢者の見守り、さかい見守りメールの充実と合わせて、社会福祉法人等による堺ぬくもりカフェの実施を促進し、認知症の人と家族等の介護者への支援の充実や負担軽減を図る。